

●市の公金管理、チェック機能は

問 隣市で公金横領事件が発生したが、本市での防止対策は十分か。

答 市税の滞納整理等は、職員2名で訪問するなどチェックが働く体制をとっている。現金を扱う窓口では、マニュアルを整備し万全を図る。

●自己水源、地下水の保全

問 貴重な資源である自己水の水量・水質が低下しているというが、実態・対策は

答 本年3月には5カ所を廃止し、14ヶ所を自己水源としている。県の条例、中遠市町で構成する対策協議会で保護・保全に努めていきたい。

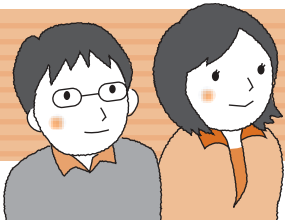
●太陽光発電の普及の方法

問 太陽光発電が注目されているが、普及には市の積極的な取り組みが必要では。

答 近隣市町との連携、また市民や関係各業者との代表者会議のような組織を今後検討し、進めていきたい。



上水道第1水源地



市政に対する一般質問

よりよいまちづくりをめざして

●緊急地震速報を活用すべきでは

問 緊急地震速報を同報無線で流すシステムを導入すべきでは。

答 同報無線をデジタル式に変更が必要のため経費がかかる。県が来年度中を目標に、緊急地震速報を同報無線に直結する方式を導入するという情報もあり検討したい。

●水害の根本的解決を図るべきでは

問 大谷川に逆水樋門・鷺巣地区へポンプを設置すべきでは。

答 樋門設置による内水排除の影響も含め調査する。「農村災害対策整備事業」の中でポンプ設置の可能性について研究していきたい。

●認可外保育所に対する支援が必要では

問 固定資産税の減免の考えと、認証保育所制度の導入をすべき。

答 現在、園児数の区分に応じた減免を実施しているので、引き続き減免をしていきたい。認証保育所制度については、導入に向け検討を進めている。



大雨による湛水被害の状況